

# 洪水(大栗川・乞田川)・内水氾濫・土砂災害ハザードマップ

## 【多摩川、浅川、大栗川(合流点より下流)の浸水想定区域について】

この図は、多摩川、浅川、大栗川(合流点より下流)の想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示したものです。

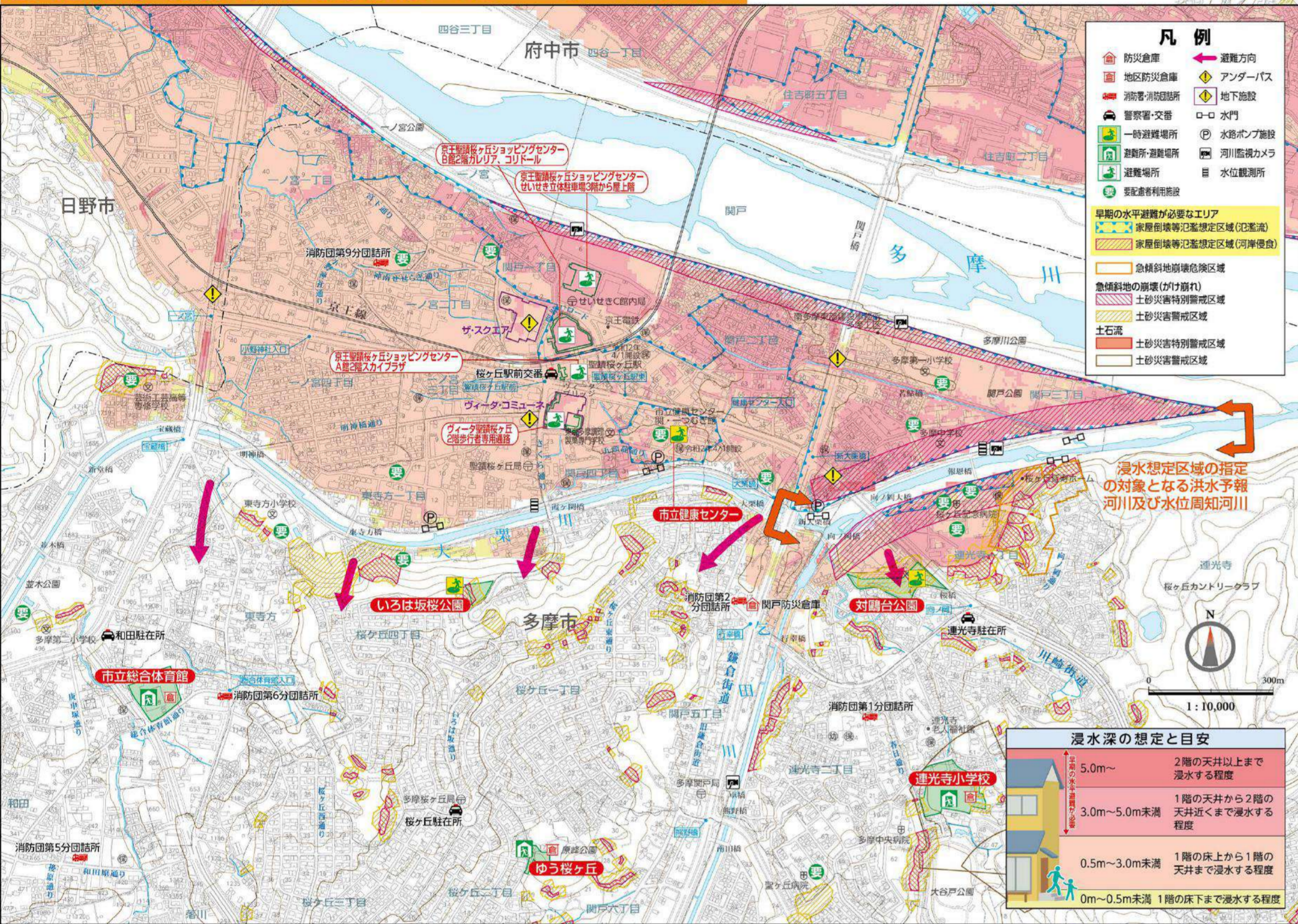
- ・指定年月日:平成28年5月30日
- ・想定雨量:2日間で588ミリの大雨が降ることを想定。(想定し得る最大規模の降雨)
- ・想定についてのお問い合わせ:国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所(電話:045-503-4000)

## 【乞田川・大栗川(合流点より上流)の浸水予想区域について】

河川からあふれた水や河川に到達する前の地盤の低い箇所、内水氾濫、下水道の処理能力を超えてたまる水などに浸水する範囲です。

- ・作成年月日:令和2年1月30日
- ・想定雨量:(1)浅川圏域及び大栗川流域:1時間最大雨量153ミリメートル、24時間総雨量690ミリメートル  
(2)三沢川流域:1時間最大雨量152ミリメートル、24時間総雨量690ミリメートル
- ・想定についてのお問い合わせ:東京都建設局河川部計画課中小河川係(電話:03-5320-5414)

## 多摩川・浅川・大栗川ハザードマップ



## 【土砂災害警戒区域および土砂災害特別警戒区域について】

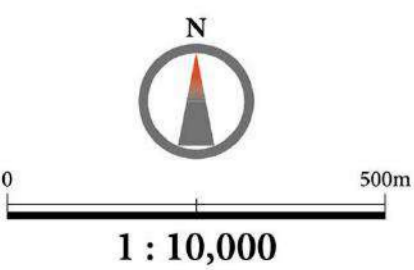
がけ崩れや土石流などの土砂災害から都民の生命を守るため、土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律(平成13年4月1日施行)に基づき、土砂災害警戒区域(通称「イエローゾーン」)および土砂災害特別警戒区域(通称「レッドゾーン」)の指定を行っています。

- ・指定年月日:令和元年9月5日
- ・お問い合わせ:東京都建設局河川部(電話:03-5320-5429)
- ・お問い合わせ:東京都建設局河川部(電話:042-720-8671)

## 【急傾斜地(がけ崩れ)に関する区域について】

区域名	土砂災害(特別)警戒区域	急傾斜地崩壊危険区域
根拠	「土砂災害警戒区域等における土砂災害対策の推進に関する法律」(平成13年4月1日施行)	「急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律」(昭和44年7月1日)
地形的基準	急傾斜地(傾斜度が30度以上)の高さが5メートル以上の土地	
義務・制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>土砂災害警戒区域(イエローゾーン)</li> <li>宅地造成等規制法は、不動産取引の重要事項説明</li> <li>重要建築物利用施設設置者は、避難確保計画の作成、避難訓練の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)</li> <li>特別警戒行為に対する許可制</li> <li>建築物の構造規制、移動制限</li> <li>「急傾斜地」に基づき、のり切、切土、掘削又は堆積、土石の伐採等、急傾斜地の崩壊を誘発する行為の制限</li> </ul>

※土石流は、土石流発生のおそれのある深淵において、崖頂部から下流で勾配2度以上の区域。



●河川の基準水位

	多摩川(石橋水位観測所)	浅川(川口橋水位観測所)	大栗川(梶原橋水位観測所)
計画高水位(氾濫の発生)	594cm	358cm	369cm
氾濫危険水位	490cm	260cm	250cm
氾濫判断水位	430cm	220cm	200cm
氾濫注意水位(水防団出動の目安)	430cm	220cm	200cm
水防団待機水位(水防団待機の目安)	400cm	190cm	130cm

